

人工衛星を用いたインフラ・災害危険箇所の モニタリングシステムの開発支援

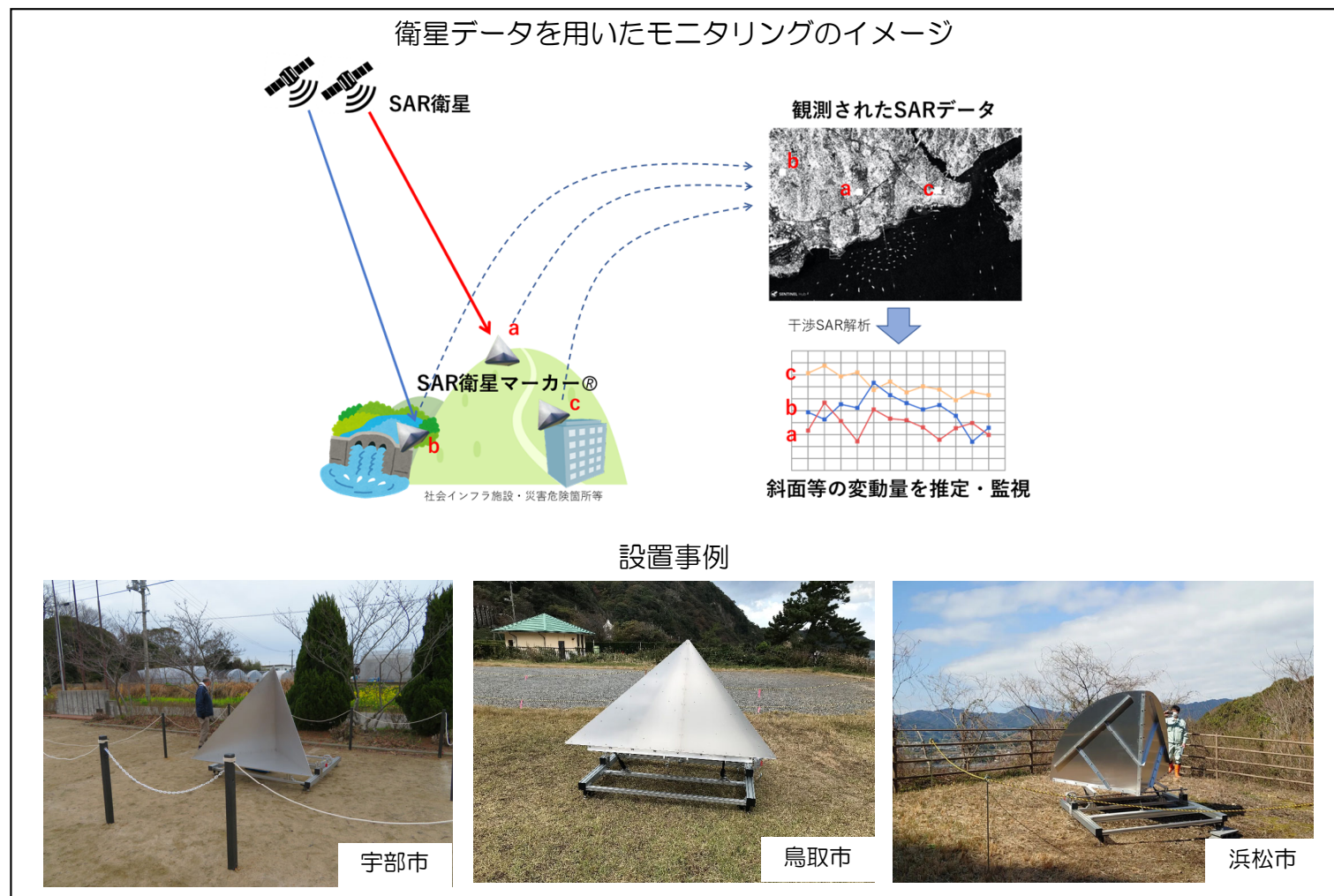
■支援の概要

SAR衛星※の位相データによる変位計測は、地盤変動やインフラ監視として利用可能ですが、反射強度が低い場合、解析できないことがあります。そこで、電磁波の反射強度を向上させるためのコーナーリフレクタ（SAR衛星マーカー®）を開発しました。このSAR衛星マーカー®を活用することで、設置した位置の変動が数cm単位で計測でき、長期的な変動のモニタリングが可能となりました。

※SAR衛星：電磁波(マイクロ波)により地表画像を得るレーダーを備えた人工衛星

■支援の項目

- ① 衛星画像入手、画像解析に関する技術セミナーを通じた開発技術習得支援
- ② 電磁波シミュレーション解析の技術支援



■支援の成果

- ① 衛星マーカーの設置状況による衛星画像の入手・解析技術を支援企業が習得しました。
- ② 2023年4月にSAR衛星用「SAR衛星マーカー®」として商品化されました。